

平成25年度事業報告書

I 学園の概要

校地・校舎等
学生・園児数
職員の状況
学部学生充足率
寄付金一覽
補助金の内訳
主要財務比率
主要な経営指標の推移
産業別内定者数一覽

II 事業概要報告

学校法人高千穂学園

学園の概要

平成25年度の学園の概要は次の通りであった。

1. 校地・校舎

校地	年 度 初	年 度 末	増減
	平成25年4月1日	平成26年3月31日	
大 学	32,325.56㎡	32,325.56㎡	0.00㎡
幼 稚 園	3,472.87㎡	3,472.87㎡	0.00㎡
白根セミナーハウス	7,374.29㎡	7,374.29㎡	0.00㎡
登戸クラウド*	15,867.61㎡	15,867.61㎡	0.00㎡
計	59,040.33㎡	59,040.33㎡	0.00㎡

*クラブハウス敷地含む

校舎	年 度 初	年 度 末	増減
	平成25年4月1日	平成26年3月31日	
大 学	27,046.42㎡	26,413.93㎡	△632.49㎡
幼 稚 園	1,950.48㎡	1,950.48㎡	0.00㎡
白根セミナーハウス	898.59㎡	898.59㎡	0.00㎡
登戸クラウド*	443.14㎡	443.14㎡	0.00㎡
計	30,338.63㎡	29,706.14㎡	△632.49㎡

*3号館解体

2. 設置学校

設置学校	学 科	入 学 定 員	収 容 定 員
高千穂大学	商学部商学科	230人	920人
	経営学部経営学科	230人	920人
	人間科学部人間科学科人間科学専攻	70人	280人
	児童教育専攻	20人	80人
	大学院経営学研究科 修士課程	40人	80人
	博士後期課程	5人	15人
高千穂幼稚園			230人

3. 学生・園児数 ()は卒業・卒園・修了・単位取得満期退学数(内数) (単位 人)

	学年	定員	年 度 初	年 度 末	増減	増減内訳
			H25.5.1	H26.3.31		
大 学 院	修士1年	40	47	46	△1	退学 1
	修士2年	40	46	46 (42)	0	
	修士留年		2	2 (0)	0	
	博士後期1年	5	1	1	0	
	博士後期2年	5	1	1	0	
	博士後期3年	5	1	1 (1)	0	
	博士後期留年		0	0 (0)	0	
	合計		95	98	97 (43)	△1
学 部	1年	550	479	460	△19	退学 15 除籍 4
	2年	550	481	452	△29	退学 20 除籍 9
	3年	550	518	498	△20	退学 10 除籍 10
	4年	550	517	498 (419)	△19	退学 15 除籍 4 留籍 79
	5年以上		104	73 (11)	△31	退学 15 除籍 5 9月卒業 11
	合計	2,200	2,099	1,981 (430)	△118	退学 75 除籍 32 9月卒業 11
		定員超過率	95.4%			
幼 稚 園	3歳児		108	106	△2	
	4歳児		103	100	△3	
	5歳児		102	100 (100)	△2	
	合計	230	313	306 (100)	△7	

4. 教職員・事務職員の採用・退職状況

(単位 人)

		H25.4.1	H25.4.1	25年度	25年度	25年度末	
		採用	在職者	中途採用	中退職	在職者	
教育職員	大 学	教 授	1	42	0	5	37
		准 教 授	0	19	0	1	18
		助 教	1	3	0	0	3
		兼 任 講 師	14	91	2	16	77
	大 学 計	16	155	2	22	135	
	幼 稚 園 教 諭	1	11	0	3	8	
事務職員	法 人	0	2	0	0	2	
	大 学	1	33	0	0	33	
	幼 稚 園	0	1	0	0	1	
	事 務 職 員 計	1	36	0	0	36	

役員 理事11名 うち、教育職員・事務職員を兼ねる者6名
評議員30名
監事2名

5. 身分の昇格(平成25年4月1日)

	人数	事務職員	人数
准教授から教授への昇格	1	事務局長への昇格	0
助教から准教授への昇格	1	部長への昇格	0
身分の昇格認定者計	2	次長への昇格	0
		課長への昇格	0
		主任への昇格	1
		主事への昇格	2
		主査への昇格	0
		身分の昇格認定者計	3

6. 職員福利厚生関係

(1)表彰			執行額	500,000 円
永年勤続者	30年	0名		
	20年	1名		
	10年	3名		
	合計	4名		
(2)慶弔等			執行額	240,000 円
結婚祝金	6件 120,000円			
出産	4件 40,000円			
弔慰金	4件 80,000円			
合計		0件		
(3)健康管理 (学校保健法第8条)			執行額	4,005,065 円
定期健康診断				
実施時期	平成 25年5月20日～7月2日			
		受診率	84.7%	
(4)親睦			執行額	2,333,130 円
学園懇親旅行	1,099,620 円			
むつみ会補助	300,000 円		(25.4.1構成40名)	
学園懇親会(学内)	800,000 円			
事務局各部署懇親会	133,510 円			
(5)住宅利子補給		1名	執行額	121,000 円
(6)厚生貸付金		0名	執行額	0 円

学部学生充足率

入試の種類	平成17年(2005)		平成18年(2006)		平成19年(2007)		平成20年(2008)		平成21年(2009)		平成22年(2010)		平成23年(2011)		平成24年(2012)		平成25年(2013)		平成26年(2014)		
	募集定員																				
一般入試	募集定員	220		230		215		205		195		221		211		201		211		211	
	志願者	1,094	(162)	805	(115)	931	(175)	842	(189)	602	(138)	1,206	(319)	852	(178)	1,054	(249)	1,060	(213)	605	(147)
	合格者	532	(102)	485	(74)	401	(94)	348	(79)	288	(79)	370	(119)	393	(120)	398	(102)	385	(90)	335	(89)
	入学者	158	(20)	205	(20)	137	(21)	114	(24)	121	(33)	132	(35)	153	(29)	127	(25)	106	(15)	85	(21)
センター試験	募集定員	60		70		70		89		93		93		105		105		110		105	
	志願者	521	(90)	473	(86)	792	(174)	946	(234)	900	(275)	938	(267)	736	(155)	811	(210)	727	(236)	687	(222)
	合格者	285	(59)	248	(63)	297	(74)	334	(99)	268	(100)	338	(103)	381	(108)	405	(104)	358	(123)	424	(143)
	入学者	64	(11)	46	(9)	55	(20)	75	(18)	53	(11)	72	(26)	78	(27)	69	(18)	56	(24)	58	(17)
AO入試	募集定員	140		140		175		170		167		152		152		137		137		137	
	志願者	133	(27)	154	(25)	314	(52)	351	(66)	401	(94)	360	(73)	260	(51)	206	(37)	208	(27)	205	(45)
	合格者	109	(24)	130	(22)	264	(49)	269	(62)	263	(74)	219	(65)	181	(41)	160	(34)	136	(25)	164	(44)
	入学者	108	(23)	127	(21)	262	(49)	265	(60)	259	(74)	214	(62)	180	(41)	156	(34)	135	(25)	163	(44)
指定校・提携協力校・商業校長会推薦入試	募集定員	65		45		55		56		65		55		53		58		43		48	
	志願者	191	(35)	191	(42)	129	(28)	135	(30)	158	(39)	137	(39)	109	(26)	99	(24)	108	(32)	73	(17)
	合格者	191	(35)	191	(42)	129	(28)	135	(30)	158	(39)	136	(38)	109	(26)	99	(24)	107	(32)	72	(17)
	入学者	191	(35)	190	(42)	129	(28)	135	(30)	157	(39)	135	(38)	109	(26)	98	(24)	107	(32)	72	(17)
公募制推薦入試	募集定員	-		-		35		30		30		29		29		49		49		49	
	志願者	-	-	-	-	32	(10)	65	(16)	70	(21)	101	(22)	64	(18)	65	(16)	77	(20)	39	(12)
	合格者	-	-	-	-	30	(9)	58	(15)	61	(21)	78	(20)	59	(17)	56	(13)	67	(19)	36	(11)
	入学者	-	-	-	-	30	(9)	57	(15)	61	(21)	75	(20)	58	(16)	55	(13)	66	(18)	34	(11)
特別入試 (留学生・帰国子女入試)	募集定員	若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名		若干名	
	志願者	86	(42)	34	(11)	24	(12)	26	(12)	24	(13)	22	(14)	25	(9)	12	(6)	16	(9)	11	(7)
	合格者	24	(12)	20	(6)	17	(10)	18	(8)	17	(10)	19	(13)	22	(8)	10	(5)	12	(8)	10	(6)
	入学者	22	(10)	16	(5)	16	(9)	18	(8)	16	(9)	18	(13)	17	(8)	8	(5)	9	(5)	9	(5)
合計	募集定員	485		485		550		550		550		550		550		550		550		550	
	志願者	2,025	(356)	1,657	(279)	2,222	(451)	2,365	(547)	2,155	(580)	2,764	(734)	2,046	(437)	2,247	(542)	2,196	(537)	1,620	(450)
	合格者	1,141	(232)	1,074	(207)	1,138	(264)	1,162	(293)	1,055	(323)	1,160	(358)	1,145	(320)	1,128	(282)	1,065	(297)	1,041	(310)
	入学者	543	(99)	584	(97)	629	(136)	664	(155)	667	(187)	646	(194)	595	(147)	513	(119)	479	(119)	421	(115)
歩留まり率	47.6%		54.4%		55.3%		57.1%		63.2%		55.7%		52.0%		45.5%		45.0%		40.4%		
定員充足率	112.0%		120.4%		114.4%		120.7%		121.3%		117.5%		108.2%		93.3%		87.1%		76.5%		

()内は女子の内数

平成25年度寄付一覧

種類	内容	受入先	件数	金額
特別 寄付 金	高千穂育英基金	新日本スーパーマーケット協会	1件	1,500,000円
	高千穂奨学生援助金	父母の会	1件	1,775,000円
	情報機器整備事業援助金	父母の会	1件	3,000,000円
	防災用品整備事業援助金	父母の会	1件	500,000円
	学園創立110周年記念クオカード作成費援助金	同窓会	1件	3,000,000円
	課外講座・日本漢字能力検定2級対策講座講師料援助金	同窓会	1件	401,830円
	卒園記念品購入援助金	幼稚園父母	1件	101,000円
	幼稚園運動会祝い金	取引業者	1件	5,000円
	合計			8件
現物 寄付 金	ベンチ	卒業アルバム実行委員会	1件	499,800円
	寄贈図書	個人・会社等	417件	1,113,276円
	パソコン	教員(科研費購入分)	4件	665,547円
	合計			422件
寄付金合計			430件	12,561,453円

平成25年度補助金内訳

(単位 円)

補助金の名称	対象	支給者	平成24年度補助金額	平成25年度補助金額	増減額	増減率	備考
私立大学等経常費補助金	大学	私学事業団	196,448,000	173,442,000	△ 23,006,000	△11.7%	
私立学校施設整備費補助金	大学	文科省	10,217,000	0	△ 10,217,000	△100.0%	
私立大学等研究設備整備費等補助金	大学	文科省	0	13,693,000	13,693,000	—	
建築物節電改修支援事業費補助金	大学	経産省	5,504,117	0	△ 5,504,117	△100.0%	
結核予防費都補助金	大学	東京都	139,160	100,394	△ 38,766	△27.9%	
私立学校経常費補助金	幼稚園	東京都	31,962,300	32,279,600	317,300	1.0%	
私立学校防災用品緊急整備費助成交付金	幼稚園	東京都	2,690,000	0	△ 2,690,000	△100.0%	
私立幼稚園特別支援学校等経常費補助金	幼稚園	東京都	392,000	1,568,000	1,176,000	300.0%	
私立幼稚園等預かり保育推進補助金	幼稚園	東京都	770,000	560,000	△ 210,000	△27.3%	
私立幼稚園等園外保育補助金	幼稚園	杉並区	336,000	336,000	0	0.0%	
私立幼稚園等園児健康管理補助金	幼稚園	杉並区	100,000	100,000	0	0.0%	
私立幼稚園等心身障害児教育対策費補助金	幼稚園	杉並区	86,000	172,000	86,000	100.0%	
保護樹木等の補助金	大学	杉並区	大45本 幼9本 計54本	大45本 幼9本 計54本	0	±0	
	幼稚園		162,000	162,000	0	0.0%	
文化財保護奨励金	大学	杉並区	50,000	50,000	0	0.0%	
合計			248,856,577	222,462,994	△ 26,393,583	△10.6%	

主要財務比率

分類	区分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成24年度 同規模校平均	解説
	比率	算式(×100)									
貸借対照表	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	67.4	68.0	68.4	69.4	70.0	70.8	71.5	84.2	総資産に占める固定資産の割合。資産構成のバランスを見る指標。低いほうがよい。
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	32.6	32.0	31.6	30.6	30.0	29.2	28.5	15.8	総資産に占める流動資産の割合。資産構成のバランスを見る指標。高いほうがよい。
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	6.0	6.0	5.7	5.1	4.6	4.1	3.8	8.4	総資金に占める固定負債の割合。負債構成のバランスを見る指標。低いほうがよい。
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	8.3	8.1	8.0	7.5	6.9	6.4	5.8	5.7	総資金に占める流動負債の割合。負債構成のバランスを見る指標。低いほうがよい。
	総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資金}}$	14.3	14.1	13.8	12.7	11.4	10.5	9.6	14.0	低い程良い。40%～50%以下であれば健全。
	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	85.7	85.9	86.2	87.3	88.6	89.5	90.4	86.0	高いほど良い
	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	6.5	6.9	7.9	8.2	9.1	9.4	9.5	△ 15.9	消費収入超過・消費支出超過の程度を表す。大きくマイナスであると問題である。
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	390.4	396.2	393.6	408.1	436.1	455.8	492.4	278.3	200%以上であることが望ましい。
	前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	188.4	289.1	392.7	419.0	496.6	518.4	541.1	457.8	100%以上であることが望ましい。
消費収支計算書	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	49.5	48.0	48.8	48.9	48.1	51.4	52.9	49.4	高すぎても、低すぎても問題がある。
	人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	63.3	61.3	60.6	60.3	58.8	63.1	65.6	121.5	100%以下であることが望ましい。
	教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	27.7	27.5	29.1	25.6	24.9	26.4	28.7	36.3	ある程度の数値を維持するのが適当。
	管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	6.9	7.3	7.0	6.6	6.7	7.3	8.0	6.7	低い程良い。
	帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	15.7	16.6	9.8	13.5	20.1	12.7	9.5	5.6	大きいほど自己資金が充実していて経営に余裕がある。経営の安定のためには10%以上であることが望ましい。
	消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	84.3	83.4	90.2	86.4	79.9	87.3	90.5	106.3	80%以下であることが望ましい。
	学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	78.2	78.2	80.4	81.2	81.8	81.4	80.7	40.6	学園の現状を知る一つの目安であるが、どの程度が適当か一概には言えない。
	寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{帰属収入}}$	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.5	1.5	どの程度が適当か一概には言えないが、事業団は高い方がよいとしている。
	補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{帰属収入}}$	8.8	9.7	8.8	8.8	9.4	8.9	8.3	11.5	一応高い方がよいが、制度の変動に左右されることを考えると、あまり高すぎない方がよい。
	基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{帰属収入}}$	8.3	13.3	2.8	11.6	13.0	10.0	8.8	11.2	高すぎても低すぎても問題がある。20%前後が一応の目安となる。

総資金＝負債＋基本金＋消費収支差額

自己資金＝基本金＋消費収支差額

主要な経営指標の推移

(単位 千円)

項目	平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度		
	商学	経営	人間	商学	経営	人間	商学	経営	人間	商学	経営	人間	商学	経営	人間
帰属収入	3,017,604			3,047,832			2,969,248			2,791,608			2,674,711		
国庫補助金(大学)	235,047			232,508			242,921			212,169			187,135		
大学納付金収入	2,338,841			2,379,695			2,321,776			2,154,039			2,035,669		
教育研究経費支出	570,084			526,416			469,991			478,420			495,194		
教育研究用機器備品支出	129,018			86,600			99,488			90,052			43,748		
図書支出	29,690			28,217			23,239			19,050			19,609		
還元額合計	728,792			641,233			592,718			587,522			558,551		
還元率	31.2%			26.9%			25.5%			27.3%			27.4%		
補助金係数の推移	商学	経営	人間	商学	経営	人間	商学	経営	人間	商学	経営	人間	商学	経営	人間
A区分	△ 3	△ 3	6	0	△ 6	3	△ 3	6	9	3	9	3	3	3	0
B区分	△ 14	△ 14	2	△ 14	△ 14	0	△ 14	△ 14	△ 2	△ 14	△ 12	△ 2	△ 12	△ 12	△ 2
C区分	△ 35			△ 30			△ 35			△ 40			△ 40		
加減点	△ 2.5			△ 7.1			△ 7.6			△ 7.6			△ 11.4		
合計	△ 54.5	△ 52.0	△ 27.0	△ 51.1	△ 50.0	△ 27.0	△ 59.6	△ 43.0	△ 28.0	△ 58.6	△ 43.0	△ 39.0	△ 60.4	△ 60.4	△ 53.4
補助金返還額	78			705			1,994			1,000			998		
志願者数(大学)	2,870			2,127			2,318			2,274			1,692		
(学部)	2,764			2,046			2,247			2,196			1,620		
うちセンター入試志願者	938			736			811			727			687		
(修士)	105			80			68			76			71		
(博士)	1			1			3			2			1		
初年度納付金/学部	1,195			1,165			1,165			1,165			1,165		
大学専任教員数(5/1)	66			66			65			65			64		
大学専任事務職員数(5/1)	36			36			34			36			35		
学部学生数(5/1)	2,379			2,451			2,478			2,291			2,099		
修士学生数(5/1)	102			97			97			93			95		
博士学生数(5/1)	9			4			3			3			3		
大学学生総数(5/1)	2,490			2,552			2,578			2,387			2,197		
大学総定員	2,230			2,295			2,295			2,295			2,295		
学部定員超過率(倍)	1.11			1.11			1.13			1.04			0.95		
専任教員一人当たり学部学生数	36			37			38			35			32		
大学事務職員一人当たり学生数	66			68			72			63			59		
学部退学者数	116			123			104			88			75		
学部除籍者数	46			51			63			59			32		
退学・除籍計	162			174			167			147			107		
退学・除籍率	6.8%			7.1%			6.7%			6.4%			5.1%		
学部入学生定員(商学部)	230			230			230			230			230		
(経営学部)	230			230			230			230			230		
(人間科学部)	90			90			90			90			90		
学部総定員	2,135			2,200			2,200			2,200			2,200		
修士入学生定員	40			40			40			40			40		
博士入学生定員	5			5			5			5			5		
私費外国人留学生数(学部)	61			54			63			56			48		
(大学院)	26			28			35			38			30		
図書(冊・点)	253,923			257,949			261,930			265,650			269,133		
和書(冊)	169,627			172,167			175,367			178,314			181,040		
洋書(冊)	67,462			68,837			69,559			70,274			70,986		
視聴覚(点)	16,834			16,945			17,004			17,062			17,107		
幼稚園専任教諭数	10			11			11			11			11		
園児数(5/1)	219			231			269			294			313		
志願者数(幼稚園)	85			124			132			129			131		
帰属収支差額比率	9.8			13.5			20.1			12.7			9.5		
繰越消費収支差額	1,405,929			1,464,980			1,675,093			1,750,064			1,767,786		
繰越支払資金	4,709,155			4,766,568			5,229,101			5,223,879			5,023,779		
総資産額	17,726,420			17,977,057			18,401,447			18,610,983			18,694,569		
純資産額	15,288,664			15,701,341			16,298,018			16,653,411			16,906,998		
大学専任教員一人当たり給与	10,752			10,735			10,907			10,780			10,819		
専任職員一人当たり給与	7,786			7,641			7,216			7,240			7,097		
専任教諭一人当たり給与	4,532			4,416			4,628			4,928			5,093		
学生一人当たり納付金	939			932			901			902			927		
学生一人当たり補助金	94			91			94			89			85		
学生一人当たり教育研究経費支出	229			206			182			200			225		
学生一人当たり管理経費支出	69			70			71			72			73		
学生一人当たり設備費	22			23			43			44			45		
学生一人当たり図書費	12			11			9			8			9		
園児一人当たり教育研究経費支出	85			97			87			88			89		
園児一人当たり管理経費支出	19			12			7			8			9		

平成25年度卒業生 産業別内定者数一覧

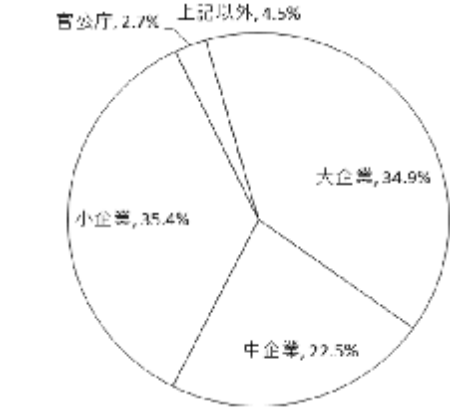
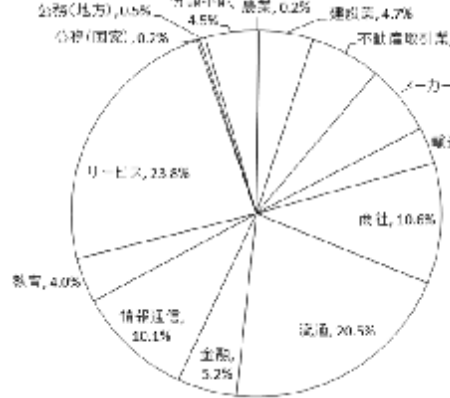
	決定先					%	上場企業 (内数)			求人件数	上場企業求人件数
	男		女		計		男	女	計		
	正規	非正規	正規	非正規							
農業・林業・漁業・鉱業			1		1	0.2%			0	19	1
建設業	総合(土木・建築)	1			1	0.2%			0	61	9
	土木・橋梁・造園・鉄骨	1			1	0.2%			0	39	5
	建築・建設	1			1	0.2%			0	42	4
	設備工事・プラント・内装	9		3	12	3.0%			0	219	11
	住宅	2		1	3	0.7%			0	84	7
	コンサルタント・設計事務所	1			1	0.2%			0	36	1
不動産取引業	建物・土地	13		6	19	4.7%			0	182	13
	賃貸・管理	4		2	6	1.5%			0	78	9
メーカー	食品・食料	5			5	1.2%			0	121	13
	飲料・たばこ・飼料				0	0.0%			0	13	4
	繊維工業				0	0.0%			0	12	5
	繊維製品・衣料				0	0.0%			0	30	2
	木材・木製品				0	0.0%			0	9	2
	家具・装飾品	1			1	0.2%			0	9	3
	パルプ・製紙・紙製品				0	0.0%			0	26	6
	出版・新聞	1			1	0.2%			0	65	3
	印刷・印刷関連サービス			1	1	0.2%			0	60	5
	化学・医薬・化粧品				0	0.0%			0	76	16
	石油製品・石炭製品				0	0.0%			0	5	
	ゴム製品	1			1	0.2%			0	14	4
	皮革・毛皮製品				0	0.0%			0	4	
	プラスチック製品		1	1	2	0.5%			0	24	8
	窯業・土石・セラミクス・ガラス				0	0.0%			0	24	5
	鉄鋼業				0	0.0%			0	8	1
	非鉄金属				0	0.0%			0	8	1
	金属製品・金属加工品	3		1	4	1.0%	2		2	78	22
	一般機械・産業機械	3			3	0.7%	2		2	132	29
	電気機械・照明	2			2	0.5%			0	40	8
	電子・デバイス				0	0.0%			0	30	10
	情報通信機器				0	0.0%			0	25	10
	自動車・輸送機器・関連	1		1	2	0.5%			0	67	18
	精密・光学・レンズ・医療				0	0.0%			0	21	6
	その他製品	3			3	0.7%			0	33	3
	電気・ガス・熱・水道供給業				0	0.0%			0	9	3
輸送	海上				0	0.0%			0	5	
	陸上	9	2		11	2.7%	3		3	128	20
	航空				0	0.0%			0	4	1
	倉庫・物流・運輸関連サービス	2			2	0.5%			0	78	13
商社	総合				0	0.0%			0	20	7
	繊維製品・衣服・身の回り品	1		3	4	1.0%			0	96	10
	農畜水産物・青果物・卸売市場	1			1	0.2%			0	58	6
	食品・飲料	3			3	0.7%			0	62	7
	医薬・化学・化粧品・ゴム・プラスチック	1			1	0.2%			0	93	8
	金属・鉱物・金属製品	3			3	0.7%			0	100	8
	機械器具・OA製品	20		4	24	5.9%	2		2	393	50
	建材・木材・再生資源	2		1	3	0.7%			0	74	6
	家具・インテリア・什器・陶器				0	0.0%			0	25	
	その他の製品	2	1	1	4	1.0%		1	1	101	10
流通	百貨店・総合スーパー	2	1		4	1.0%	3		3	16	1
	飲食料品・食品スーパー	13		3	16	4.0%	2	1	3	162	23
	繊維・衣服・靴・身の回り品	5	1	5	12	3.0%	1	2	3	108	16
	ガソリンスタンド・燃料	1		1	2	0.5%	1	1	2	28	3
	レストラン・外食・給食	11	2	3	17	4.2%	3		3	224	48
	自動車販売・自動車部品	10			10	2.5%	1		1	259	6
	家具・建具・什器・家電・ホームセンター	7		6	13	3.2%	4	2	6	121	20
	その他(ガソリン・薬局・書籍・スポーツ等)	3	1	4	9	2.2%			0	194	24
	銀行・信託銀行	1		1	2	0.5%	1	1	2	21	10
	信用金庫・信用協同組合	3		4	7	1.7%			0	71	
金融	証券業	2		2	4	1.0%			0	32	8
	商品取引	2			2	0.5%			0	11	3
	生命保険	2		2	4	1.0%			0	42	3
	損害保険	1	1		2	0.5%			0	22	
	労働金庫・商工組合中央金庫				0	0.0%			0	5	
	協同組織				0	0.0%			0	8	
	政府系金融機関				0	0.0%			0		
	消費者クレジット・投資・他				0	0.0%			0	29	4
	クレジットカード・情報処理・情報サービス	20	2	11	33	8.2%	3		3	972	85
	通信業・同関連	2			2	0.5%			0	30	6
情報通信	放送業(TV・ラジオ・有線)	1		1	2	0.5%			0	28	
	映像・TV番組・音楽製作配給	1	1		2	0.5%			0	130	1
	インターネット関連サービス	1		1	2	0.5%			0	30	4
	学校・専門学校	3	1	2	6	1.5%			0	109	
教育	学習塾・教育支援	2		1	4	1.0%			0	154	6
	福祉・福祉施設			6	6	1.5%			0	245	
	広告代理業	2			2	0.5%			0	95	5
サービス	旅行代理店				0	0.0%			0	38	
	ホテル・旅館	2			2	0.5%			0	91	2
	病院・医療・保健衛生	5		6	12	3.0%			0	234	1
	福祉・福祉施設	2	2		4	1.0%	1	2	3	435	10
	非営利団体(学術・開発研究機関)				0	0.0%			0	3	
	協同組合・郵便局	1	1		3	0.7%			0	43	
	税理・会計・特許・経営コンサルタント	3		1	4	1.0%			0	112	10
	その他専門サービス(デザイン・機械設計等)			3	3	0.7%			0	77	
	メンテナンス・保守・修理	3	1	1	6	1.5%			0	37	2
	レジャー・娯楽・スポーツ施設・フィットネスクラブ	10		1	13	3.2%			0	157	7
	理美容・エステ・洗濯・浴場	2		4	6	1.5%			0	48	2
	警備保障	2			2	0.5%	1		1	27	6
	物品レンタル・物リース	3		1	4	1.0%			0	86	9
	非営利団体(政治・経済・文化団体)	1		2	3	0.7%			0	61	
	法務				0	0.0%			0	4	
	冠婚葬祭				0	0.0%			0	44	2
	宗教				0	0.0%			0	4	
	その他	22	1	8	32	7.9%	3	1	4	412	23
	公務(国家)	1			1	0.2%			0	3	
	公務(地方)	2			2	0.5%			0	29	
	分類不能	4	7	4	18	4.5%			0		
就職決定者合計	254	26	111	13	404	100.0%	33	11	44	8031	743

企業規模(従業員数)・地域別進路状況

区分	人数	備考
大企業	141	従業員数500名以上対象
中企業	91	#100名~500名未満
小企業	143	#100名未満
官公庁	11	公務員・教員
上記以外	18	非営利団体・自営・不明等
計	404	

地域別

区分	人数	備考
北海道	0	
東北	6	
関東	73	甲信越含む
東京	294	
中部	18	東海・北陸含む
近畿	13	
中国	0	
四国	0	
九州	0	
海外	0	
不明	0	
計	404	※自営業含む



卒業生数

平成25年度	485 (151)
平成24年度	527 (141)
平成23年度	537 (131)

就職希望者数

平成25年度	417 (129)	対卒業生率 86.0%
平成24年度	393 (109)	74.6%
平成23年度	359 (93)	66.9%

就職決定者数

平成25年度	404 (124)	対希望者率 96.9%	対卒業生率 83.3%
平成24年度	368 (104)	93.6%	69.8%
平成23年度	325 (84)	90.5%	60.5%

就職未決定者数

平成25年度	13 (5)	対卒業生率 2.7%
平成24年度	25 (5)	4.7%
平成23年度	34 (9)	6.3%

進学者数

平成25年度	17 (5)	対卒業生率 3.5%
平成24年度	26 (5)	4.9%
平成23年度	25 (9)	4.7%

就職せず

平成25年度	33 (13)	対卒業生率 6.8%
平成24年度	83 (24)	15.7%
平成23年度	112 (21)	20.9%

不明

平成25年度	13(4)	対卒業生率 2.7%
平成24年度	20(3)	3.8%
平成23年度	41(11)	7.6%

() = 女子内数

	男			女			計
	進学	進学	進学	進学	進学	進学	
大学院進学	2			3			5
他大学							0
専門学校	6			2			8
進学先不明							0
留学	4						4
進学決定者合計	12			5			17
未決定者・活動継続	8			5			13
一時的就業	5						5
就職せず(卒業後就職活動及び公務員受験予定者を含む)	20			13			33
未報告・不明	9			4			13
最終進路未決定合計	42			22			64
総計	334			151			485

内定率(全体)
 404名 ÷ 417名 = 96.88% (男 97.22%、女 96.12%)

内定率(正規採用者のみ)
 365名 ÷ 417名 = 87.53%

事業概要報告

平成 25 年度本学校法人および設置教育機関における実施事業概要は、以下のとおりです。

[I] 重点項目

I-(1) 法人関係

1) 新入生の確保

学部・大学院

平成 25 年度学部入学者は商学部 190 名、経営学部 227 名、人間科学部 62 名 合計 479 名となり、文部科学省入学定員 550 名（商学部 230 名、経営学部 230 名人間科学部 90 名）に対し、全学部で定員を満たすことができなかった。また、大学院については、修士課程 47 名、博士後期課程 1 名が入学。

幼稚園

平成 25 年度は 108 名の新入園児を迎えた。

2) 特定資産の充実化

将来的に必要と思われる校地・校舎等施設取得に要する資金確保のため特定資産の充実をはかるべく第 2 号基本金「大学施設拡充資金」に計画通り 1 億 5 千万円を、また、減価償却引当特定資産に計画通り 2 億 5 千万円を組み入れ。

3) 学園創立 110 周年記念事業

学園創立 110 周年記念式典・祝賀会を、学園関係者および日本私立大学協会、杉並区、旧三高商からの来賓出席の下、平成 25 年 5 月 25 日（土）に開催した。また、110 周年記念シンボルマークを作成し、名刺・封筒・その他印刷物に使用。（執行額 2,162 千円）

また、同窓会の一部支援により、記念クオカードを作成し式典参加者・在学生等に配付。

4) 理事・監事・評議員の改選

5 月 28 日に開催された理事会・評議員会にて、任期満了に伴う理事・監事・評議員の選出が行われた。藤井理事長が再任。

5) 事務局組織の再編

従来の 2 局・7 部・12 課・1 センターの体制から 1 局・4 部・11 課・1 センターの体制に変更し、組織の効率化を実施。

6) 新校舎建設計画

大学の現 1・3・7・8 号館を解体し新たな（仮称）新 1 号館および（仮称）新 7・8 号館の建設計画に基づき、新校舎建設検討委員会および理事会にて検討を重ね、設計監理会社による設計の下、入札により建設業者（前田建設工業株式会社）を決定した。

なお、平成 26 年 4 月よりの（仮称）新 1 号館の建設開始準備として、新 1 号館建設予定地の埋蔵文化財発掘調査および現 3 号館の解体作業等を実施。（執行額 85,916 千円）

7) 規程類の整備

労働契約法・高年齢者雇用安定法の改正に伴う規程類の改正を実施。

I-(2) 教学関係

1) 質保証に関する整備等

秋学期に授業評価アンケートを実施すると共に、平成 24 年度に実施した授業評価アンケートの報告書を作成。ただし、学長室プロジェクトとしての学生質保証に関する検討は未実施状態である。
(執行額 1,180 千円)

2) 新カリキュラムの検討

平成 27 年度より実施予定である現行修正カリキュラムの検討を開始。

[II] 一般項目

II-(1) 教育関係

I. 学部教育

1) 再試験・補習

①4 年生を対象に再試験を春・秋学期の定期試験終了後に実施。

②1 年生の必修科目を対象に補習・再試験を春・秋学期の定期試験終了後に実施。

2) 初年次（導入）教育

①学内にて新生のオリエンテーションを実施。

②ゼミ I 共同授業（春学期・秋学期）・ワークショップを実施。

3) 教育力向上への取組み

①FD 活動に関する組織の検討。

3 月 11 日 FD 研修会を実施。

②4 月 10 日 新規採用教員研修会を実施。

4) 学士力（コミュニケーション・スキル、論理的思考力、問題解決力、社会的責任感などの意識・能力）向上への取組み。

①税理士養成プログラムによる職業会計人の養成、IBCS プログラムによる国際ショナルビジネスパーソンの養成。（継続）

②起業・事業経営（承継）コース

ゼミ I 課題研究 平成 25 年 10 月 9 日実施。

経営特別講座 平成 25 年 6 月 13 日・11 月 21 日の 2 回開講。

簿記会計特別講座 平成 25 年 8 月 6 日開講。

親子で学ぶ起業事業承継講座 平成 25 年 8 月 25 日 オープンキャンパスの特別企画として実施

ビジネスゲーム 平成 25 年 7 月 20 日に開講。

企業実地研修 2 年生 平成 25 年 8 月 9 日実施。

4 年生 平成 25 年 8 月 6 日・7 日に実施。

企業経営実習 平成 25 年 9 月 9 日～13 日に実施。

起業家体験実習 平成 25 年 10 月 18 日～20 日に実施。

卒業論文報告会 平成 25 年 12 月 14 日実施。

(執行額 2,451 千円)

③高千穂マスタープラン（大学生活の年間計画、修学パターンやモデルを理解させ、学生に 4 年間の大学生活をイメージさせるプラン）、学生生活目標管理シートによる学習

目標・計画作成の継続。学生生活充実ガイドの作成。

(執行額 1,856 千円)

④平成 25 年度ゼミ発表会

11 月 4 日～8 日に 101 パートが参加して行われ、プレゼンコンテストおよびポスター発表も実施。

⑤アドバイザー制（含むオフィスアワー）の継続。

⑥退学者対策

退学・除籍者が年間 5%を超えている現状から、教学を中心に、ゼミ教員と連携しつつ、成績・出席不良者に対する指導機会を増やすことやアドバイザー制の活用により、退学・除籍率 5%以下を目標とした。なお、平成 25 年度は、5 月 1 日現在学部在籍学生 2,099 名のうち、107 名（5.1%）の退学・除籍者状況である。

5) 教職課程

①平成 25 年度から、文部科学省による教職課程を設置する大学の現地調査指摘事項に基づき、教職課程運営委員会を教務委員会から独立させ、教職関係業務を担当することとした。

②東京教師養成塾学内推薦者選抜試験を実施。なお、各地方自治体教員採用試験特別選考は希望者無し。

③平成 26 年 2 月 8 日に予定されていた「教員採用試験合格者報告会」が悪天候のため中止。代替措置として、2 月 18 日に「教員採用試験合格に向けて」をテーマとする報告会を実施。参加者 56 名。

④教育実習体験報告会を 7 月 1 日に実施。参加者 76 名。

⑤教職履修カルテ運用・補習指導を実施。

⑥教育実習生を各高校に派遣し、教育実習の評価を実施。

6) 学生情報システム

①事務局ネットワーク委員会により、T-Navi の利用者アンケートを実施。

II. 大学院教育

1) FD の一環として、大学院教育の質を向上させるため、授業評価アンケートを各学期に実施。

2) 論文指導、学会参加、リサーチペーパー等発表の補助。

3) 論文博士申請は無し。

4) 学位規程の改正を実施。

(補助金：社会人の受入れ 5,139 千円 社会人の受入れ環境整備への支援 1,101 千円 大学院における研究の充実 1,376 千円)

II- (2) 教員研究関係

I. アジア研究交流センターの共同研究

1) 中国人事科学研究院との共同研究

先方より継続研究締結に関する連絡が無かったため、保留。

2) 中国・中央財經大学との共同研究

「日中創業者企業に関する研究」(初年度)

訪中：平成 26 年 3 月 12 日～16 日

来日：平成 25 年 5 月 13 日～18 日

(執行額 1,606 千円)

(アジア研究交流センター 申請額 1,838 千円 補助金 459 千円)

- II. 総合研究所は、11 月 30 日にシンポジウム「スマート社会に向けて～人と環境にやさしい暮らし～」を開催。参加者 47 名。(執行額 404 千円)
- III. 教員の内地研修 松丸啓子教授 受入先：東京大学 (執行額 491 千円)
- IV. 教員の出版費補助 松崎和久教授 (執行額 1,500 千円)
- V. 教員研究費総額 (執行額 20,739 千円)
- VI. 紀要の作成（「総合研究」「アジア研究」） (執行額 941 千円)
- VII. 科研費の採択状況 採択 7 件（新規 4 件 継続 3 件） 交付額 7,995 千円
- VIII. 高千穂学会は、高千穂論叢を学園創立 110 周年記念論文集として発行。

II- (3) 学生国際交流・研修

I. 海外留学

1 年間の海外留学は応募者無し。

中国・上海師範大学および台湾・東呉大学の応募者は定数に満たなかったため派遣は中止。

米国・オレゴン大学へ IBCS 研修生として 4 名派遣。(執行額 3,546 千円)

(学生の海外派遣等 補助金 110 千円)

1 月 21 日に海外研修生報告会を実施。

12 月 14 日に ICE(International Communication Event)として、英語・中国語・日本語の 3 言語によるスピーチコンテストと海外研修説明・IBCS プレゼンテーションを開催。(参加者 174 名)

海外研修 30 周年記念パーティーを 12 月 14 日に開催(参加者 106 名)

II. 外国人留学生

平成 25 年度は外国人留学生が学部 48 名大学院 30 名計 78 名在籍。

(大学等の教育研究環境の国際化に向けた取組 補助金額 1,652 千円)

学内留学生との懇親旅行 9 月 19 日 高尾山 参加 26 名 (執行額 89 千円)

II- (4) 情報化教育

- I. 情報メディア ストレージ等整備 (執行額 41,063 千円)
(文部科学省私立大学等研究設備整備費等補助金 13,693 千円)
- II. ファイアウォール・パソコン等 (執行額 4,151 千円)
- III. 貸出用ノートパソコンの整備 (執行額 4,335 千円)
- IV. 教育用パソコン・ソフトの整備 (執行額 4,480 千円)
- V. メールシステムを Active!mail から Gmail に変更。

II- (5) 学生支援

I. 学習支援

資格取得によるキャリア形成支援とスキルアップを目的とし「会計」「ビジネス」「情報」「語学」「教育」「基礎能力」の6分野13講座を開設。(実際に開講したのは9講座)

教育研究事務課・課外講座運営委員会担当

- ①漢字能力検定2級対策講座(受講者113名 受験者76名 合格者7名)
(開講経費は本学同窓会の支援)
- ②日商簿記3級講座(受講者47名 受験者40名 合格者7名)
- ③日商簿記2級講座(最少開講人数に満たず中止・希望者13名に対し、学園の補助により
学内受講料と同額にて外部講座を受講できる措置を取った)
- ④社会保険労務士入門講座(受講者6名 受験者無し)
- ⑤販売士2級講座(受講者25名 受験者22名 合格者14名)
- ⑥ビジネス実務法務検定3級講座(最少開講人数に満たず中止)
- ⑦保育士講座(受講者14名 受験者11名 合格者10名)
- ⑧マイクロソフトオフィススペシャリスト講座(ワード:受講者14名 受験者13名 合格者7名
エクセル:受講者数14名 受験者10名 合格者9名)
- ⑨TOEIC基本講座(受講者6名)

教務課・教務委員会担当

- ⑩簿記3級試験直前対策セミナー(受講者12名)

教務課・教職課程運営委員会担当

- ⑪教員採用試験対策講座(最少開講人数に満たず中止・代替策として教員採用試験対策ガイダンスを実施)

就職支援課担当

- ⑫秘書検定講座(準1級受験者20名 合格者7名、2級受験者54名 合格者13名)
- ⑬公務員採用試験対策講座(最少開講人数に満たず中止)

(執行額5,365千円)

II. 奨学金

- 1) 学業成績優秀者奨学金 4名 (執行額2,720千円)
(卓越した学生に対する授業料減免等実施事業 補助金453千円)
- 2) 表彰・小池厚之助賞 71名 (執行額3,550千円)
- 3) 学費等免除奨学金 0名 (執行額 0千円)
(学生の経済的支援体制の充実・授業料延納制度 補助金100千円)
- 4) 私費外国人留学生奨学金(含、大学院生)74名 (執行額14,701千円)
(海外からの学生の受入・留学生に対する授業料減免 補助金5,182千円)
- 5) 公的資格取得支援奨学金 15名 (執行額486千円)

- III. 学生健康診断・学生相談室など心身の健康管理に関する事業 (執行額7,924千円)

(学生結核診断執行額 286 千円 東京都結核予防費補助金 100 千円)

- IV. 強化クラブ (野球部・アメリカンフットボール部) 支援事業 (執行額 9,008 千円)
クラブ顧問会議を 11 月 12 日実施。
- V. 高千穂祭 (10 月 18 日～20 日) 来場者 2,172 名
体育祭 (6 月 1 日 登戸総合グラウンド) 参加約 230 名 優勝: 硬式野球部
六月祭 (6 月 20 日～22 日・総合優勝: 美術部) 実施。
- VI. 平成 25 年度三高商定期戦にて総合 3 位。12 月 7 日に本学にて表彰式を開催。
- VII. 硬式野球部が東京新大学野球連盟の 1 部に復帰。
- VIII. 学友会の防犯パトロール隊「ミルバス高千穂」が高井戸警察署より表彰。

II- (6) 図書・学術情報

- I. 図書館入退館管理システムの更新。 (執行額 3,150 千円)
- II. 図書・雑誌収集予算 (執行額 49,152 千円)
- 1) 平成 25 年度の図書および雑誌等の受入状況は以下の通り。

① 図書購入

和書	3,067 冊	11,711 千円
洋書	666 冊	7,166 千円
視聴覚資料	40 点	733 千円
計	3,773 冊・点	19,609 千円

② 図書寄贈・編入等

和書	350 冊	882 千円
洋書	61 冊	228 千円
視聴覚資料	6 点	4 千円
計	417 冊・点	1,113 千円

③ 出版物費 (図書館分) 28,430 千円

④ 平成 25 年度末所蔵総数

和書	181,040 冊	683,182 千円	(24 年度末 178,314 冊 672,338 千円)
洋書	70,986 冊	576,577 千円	(24 年度末 70,274 冊 569,333 千円)
視聴覚資料	17,107 点	79,299 千円	(24 年度末 17,062 点 78,660 千円)
計	269,133 冊・点	1,339,057 千円	(24 年度末 265,650 冊・点 1,320,331 千円)

- III. 教員に対し外国雑誌の継続購読に係るアンケートを実施。その結果を 27 年度予算から反映させることとした。

II-(7) キャリア支援

- I. 就職筆記試験対策として、SPI 基礎対策講座・弱点克服編・本番直前編を実施。
- II. 学内企業合同セミナー等各種就職行事の開催 (実施時期を見直して継続)。
- III. 適職診断テスト (3 年次) を実施。 (執行額 310 千円)
- IV. インターンシップの実施 17 社に 33 名を派遣。
- V. 秘書検定 2 級・準 1 級講座を実施。(再掲)

- VI. 東京新卒応援ハローワークの相談員が毎週 1 回本学にて就職相談を実施。(相談者数 118 名)

(一貫したキャリア形成・就職支援のための全学的な体制 補助金 1,009 千円)

II-(8) 入学者確保

- I. 新聞・雑誌・交通機関等での広報の実施。(執行額 56,230 千円)
- II. オープンキャンパス・高校訪問・相談会・高校への出張講義の実施。高校訪問では、本学への出願状況等のデータ分析に基づき訪問校を決定。原則として全教職員が 5 月から 7 月の期間に訪問。
- III. 高校教員対象大学説明会を 5 月 21 日に実施。
- IV. 一般入試前期合格者父母向け大学説明会を 2 月 15 日と 2 月 22 日の 2 回実施。参加者 54 組 88 名。
- V. 入学前教育の実施。
提出された長文読解の課題をゼミ I 担当者が添削し、返却。
- VI. 特別選抜入試制度
英語・国語入試(前期)、ベスト 2 教科入試(前期)の各入試において、得点率 80%以上上位 5 位以内の合格者に対し、1 年次の授業料(68 万円)を免除する制度を開始し、26 年度入試では対象者 1 名であった。

(帰国子女特別入試の実施 補助金額 551 千円)

II-(9) 地域社会との連携

- I. 杉並区 5 大学連携協議会(女子美術大学、東京立正短期大学、明治大学、立教女学院短期大学、本学)の幹事校としての業務を実施。また、首都圏西部大学単位互換協定会の役員校としての業務も実施。
- II. 杉並区と共催による公開講座「身近な税法」を開講。
- III. 公開講座「人を生きる」 9 月 3 日～11 日 担当 森平教授 申し込み 53 名
- IV. 東京国税局課長による「税を考える週間」に関する講演会を 11 月 12 日に開催。
- V. 授業科目の一部公開として、総合科目「春学期テーマ(進化するビジネスとアントレプレナーシップ)(担当:川名和美教授)、秋学期テーマ(女性リーダーたちに学ぶ)(担当:川名和美教授)」に地域住民を受け入れ。(地域住民受講者延べ 1,160 名)
- VI. (社)新日本スーパーマーケット協会の寄付講座として、秋学期に「経営学特別講義」(担当:藤井理事長(教授))を開催。(地域住民受講者延べ 537 名)
- VII. 杉並区図書館ネットワーク加盟校として登録した杉並区民に対する図書資料の閲覧・貸出。

II-(10) 学生支援組織との連携

- I. 各地の父母の会父母懇談会 8 会場に本学教職員を派遣。

II-(11) 情報公開

- I. 広報誌「クォーター高千穂」を年 5 回発行(継続)。(執行額 4,044 千円)

- II. 学園ホームページのリニューアル。 (執行額 4,968 千円)
- III. ホームページで公開する財務情報は、「貸借対照表」「決算書注記」「資金・消費収支計算書」「財産目録」「キャッシュフロー計算書」「事業報告書」「監事の監査報告書」であった(継続)。

II- (12) 管理運営

I. キャンパスの施設・設備の整備執行額は以下のとおりである。

1) 大学施設・設備関係

- ①2号館空調機改修工事 (執行額36,500千円)
- ②4号館3F・9号館学友会室へ3号館空調機等移設 (執行額15,843千円)

2) 主な補修事業

- ①10号館外壁補修工事 (執行額32,760千円)
- ②白根セミナーハウス補修工事 (執行額3,056千円)

II. 職員健康診断は実施医療機関を増やし、診断項目の拡充を図った。 (執行額 4,005 千円)

III. 施設(教室・会議室等)利用予約システムの本格的稼働を開始。

IV. 学内樹木の剪定・薬品散布。 (執行額 1,919 千円)

(杉並区保護樹木補助金 162 千円)

V. 武道場の保守(執行額24千円)。 (杉並区文化財保護奨励金50千円)

IV. セントラルスクエアが引き続き優良防火対象の認定を受けた。

VII. 学園の将来に備え主たる財政処置として、計画的特定資産の充実化。 (執行額 4億2千1百50万円)

- ①大学施設拡充引当特定資産(2号基本金) 150,000千円(継続)
- ②高千穂育英基金(3号基本金) 21,500千円(継続)
- ③減価償却引当特定資産(任意積立金) 250,000千円(継続)

II- (13) 幼稚園関係

I. 恒例のフェスティバルを6月15日(日)に実施。

II. 幼稚園舎が優良防火対象物に認定。

III. 障害児の受け入れ 2名 (執行額2,222千円)

(東京都私立幼稚園特別支援学校等経常費補助金1,568千円 私立幼稚園等心身障害児教育対策費補助金 172千円)

IV. 預かり保育の継続実施。 (執行額3,686千円)

(東京都私立幼稚園等預かり保育推進補助金 560千円)

V. 秋の遠足実施(砧公園・こどもの城)。 (実施経費630千円)

(杉並区私立幼稚園等園外保育補助金336千円)

VI. 園児内科検診・歯科検診の実施。 (実施経費150千円)

(杉並区私立幼稚園等園児健康管理補助金 100千円)